

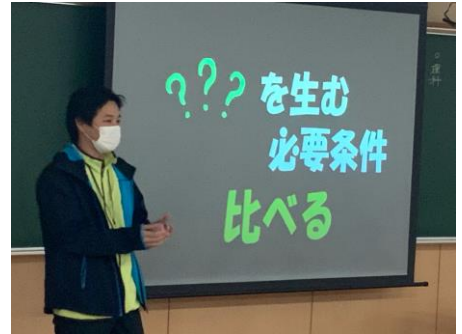
研究部より

令和2年5月26日（水）No. 2
研究部（牧野，早坂）

授業づくりで大切にしたいこと ～授業研修会～

4月9日からの5日間、授業研修会を実施しました。例年は国語と算数に絞って実施していた研修会でしたが、今年度は新型コロナウイルスによる臨時休業期間であったため、すべての教科・領域の授業づくりについて学ぶ時間を設定しました。

4月 8日：国語，算数 9日：社会，家庭，CS 13日：理科，体育，生活
14日：英語，道徳，音楽 15日：図工，総合，特活



先生方からいただいた感想を紹介します。

- ・各教科で大切にすべきことを確認できる良い機会になった。
- ・全教科実施がとても良かった。
- ・全職員が共通理解の下、子供たちの指導に当たっていきたい。
- ・今回の研修会を通して、授業づくりの相談が日常化できるとよいつと感じた。
- ・毎年このようにどの教科もというのは難しいかもしれないが、共通を図るという点では、1教科の研修の時間を減らすなどして、これからも取り組んでいけるといいと思った。
- ・それぞれの先生方が大切にされていることがよく分かった。今後、授業を参観させていただくのにも、先生方のこだわりがより見えるようになるのではないかと思います。
- ・教科は違えど、大切にしていることや、育てたい力については、かなり共通点があることにも気付いた。

「体も心もたくましく、しかも、しなやかな子供」の育成を目指して、全教科・領域、全職員で指導にあたっていくことの大切さを改めて感じる時間となりました。また、先生方の授業づくりの「こだわり」は、まさに各教科・領域の「本質」なのではないかということも感じました。今後、この授業研修会が日常の「語り合い」「おしゃべり」として続いていくように、研修担当でできることをしていきたいと思っております。先生方、御協力ありがとうございました。

文責：研修担当（高橋）